



低金利時代、貯蓄から投資へ！資産運用をはじめよう 「証券投資の日」企画

昨今、「人生100年時代」と言われるようになりましたが、年金に対する不安があり、銀行預金だけでは低金利のため貯金が目減りしてしまうリスクもあります。昨年から「iDeCo(イデコ)」の対象者が拡充され、今年から「つみたてNISA」が始まるなど投資の環境整備が行われてきましたが、貯蓄から投資への流れはあまり進んでいないのが実情です。そこで、投資に関してわかりやすく読者へ伝え、証券投資を啓発する企画を立案しました。

10月4日のこの日は、日本証券業協会が10(とう)と4(し)の語呂合わせから1996年に「投資の日」と制定(昨年「証券投資の日」へ名称変更)。企画では、同協会鈴木会長へインタビュー。同協会に加盟する証券会社を中心に、銀行、証券運用会社等へ営業し、2社から協賛を頂きました。

今後は、2月13日＝「NISAの日」{2(ニ)1(イー)3(サ)}語呂合わせの企画にもチャレンジしたいので東京本社広告二部 高田 直義

とう し 10月4日は証券投資の日

2018年10月4日付
中日新聞朝刊・東京新聞朝刊2ページ特集
北陸中日新聞朝刊(1ページ) 併載

10月4日は「証券投資の日」 将来に備えて、資産運用を始めよう!

成功体験を若い世代に！
証券投資の成功体験を若い世代に！
日本証券業協会 会長 鈴木 茂晴氏

まずは投資にトライしよう

◆積立投資のメリット(ドルコスト平均法)

積立期間	毎月10,000円								
10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円

◆地産地消が成功のカギ

「地産地消」が成功のカギ。地元産品を積極的に取り入れることで、コスト削減と品質向上を実現できる。また、地域経済の活性化にも貢献できる。証券投資においても、地元産品に投資することで、安定した収益を期待できる。

資産運用のポイントを一挙に紹介！ お金を「貯める」とともに「増やす」へ

低金利時代、貯蓄から投資へ！
将来の安心を育てる
資産運用をはじめよう

◆資産運用のポイント

- 安定性: 元本や元金に目をつけて、リスクを低く抑える。
- 収益性: 元金や元金に目をつけて、リスクを低く抑える。
- 流動性: 元金や元金に目をつけて、リスクを低く抑える。

◆リスクとリターン

リスクとリターンの関係。リスクが高くなるほど、期待されるリターンも高くなる。ただし、リスクが高すぎると、元本が損なわれる可能性がある。

◆証券投資の白は?

証券投資の白は、安定した収益を期待できること。また、元本が損なわれるリスクを低く抑えることができる。

これからは始める積立投資

人生100年時代を備え、貯蓄から投資へ。少額から始める積立投資が、資産運用の第一歩。大和証券が提供する積立投資は、少額から始めることができ、元本が損なわれるリスクを低く抑える。

◆つみたてNISA

◆iDeCo

◆ドルコスト平均法

大和証券

衣、食、住、積。

野村でつみたてNISA

野村證券

〈読者の声〉

- 自分の興味がある「資産運用」についての内容であるため見入ってしまった。(男性29歳以下)
- 資産運用は気になるので、とてもためになった。新聞広告に載ることで知ることができるし、踏み出すきっかけになると思う。(男性40代)
- あらためて証券投資に着目した。(男性50代)
- あまり馴染みのない資産運用について記事形式で読んで知ることが出来て良かった。(女性29歳以下)

新聞広告共通調査プラットフォーム J-MONITOR